

『アルプラス』『アリッツ』

後付シャッターユニットタイプ中柱連窓用枠 組立取付説明書

説明書番号

MN-1597

表 改-4

■ 本製品の明細は以下の通りです。

上枠、下枠、屋根、右縦枠、左縦枠、ビスセット、仕上材（鋼板）、防水テープ	化粧カバー・化粧カバー下地材（壁付タイプのみ使用） 中柱固定金具、上部カバー（大）（小）
--------------------------------------	---

■ その他の梱包

中柱	ボックスカバー
シャッター本体	ガイドレール

■ 販売店様・加工店様へのお願い。

・本説明書をお読みになる前に同封の『アルプラス・アリッツ取扱い上のご注意とお願い』を必ず先にお読み下さい。

■ 本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
お願い	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので、「必ず行なっていたく事」を示しています。

■ 施工時のお願い

住宅防火戸として使用（施工）する場合は、シャッターボックスの裏側に外壁の屋外側の防火被覆又は軒裏の防火被覆（シャッターボックスを軒裏に収める場合）と同等以上の防火性能を有する防火被覆を設けてください。

ビスセット明細

ユニット枠組立用	組立ビス 4x25 (色付)	ビスキャップ
	中柱固定金具取付ビス 皿ビス 4x10、トラスビス 4x10	
先付用	先付用枠取付ビス タップイン種 4x30	
	先付用下枠（上段）取付ビス タップイン種 4x30 (色付)	
壁付用	壁付用枠取付ビス 丸木ネジ 4.1x75	化粧カバーコーナーピース
	壁付用下枠（上段）取付ビス 丸木ネジ 4.1x75 (色付)	
先付・壁付共通	上部カバー取付ビス：ナベテクス 4x25、トラスビス 4x10	位置決め部品 x3個
	シリコンチューブ100g (信越シリコン：KE45)	組立取付説明書
		水密ワッシャー

※ユニット枠の取付け方法により、取付ビスを選択して使用ください。
※取付ビスなどは多めに入っている場合があります。

1 ユニット枠の組立

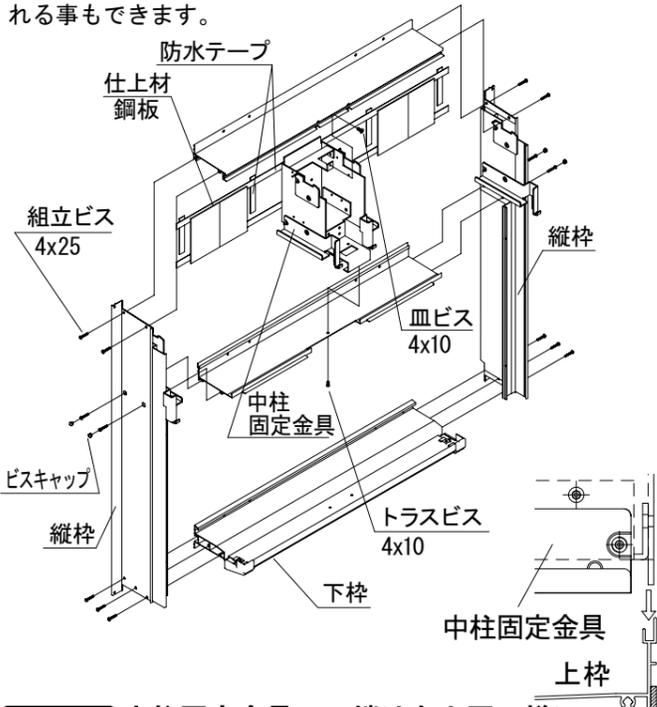
同梱のビスセット内のビスで確実に組立てください。

お願い

下図(○)部にモルタルなどが詰まると、ボックスカバーが取付けできなくなる可能性が有りますので、注意してください。

この部分 異物混入不可 →

ユニット枠組立て後にケンドンで入れる事もできます。



お願い 中柱固定金具の下端は右上図の様に上枠の溝に差し込んでください。

2 仕上材取付

サッシ枠を木枠に取り付ける前に、必ず屋根と上枠との間に仕上材を取り付けてください。

防水テープを図のようにサッシ枠の室内側に仕上材とアルミ部材との境目および仕上材と仕上材とのつなぎ目を隠すように貼り付けてください。

※仕上材は複数枚（2～4枚）あります。重ねて取り付けるようにして下さい。スチールの小口で怪我しないよう、ご注意ください。

※防水テープ長さ目安 左右、つなぎ目用：210mm程度、上下用：サッシ枠W寸法+60mm程度

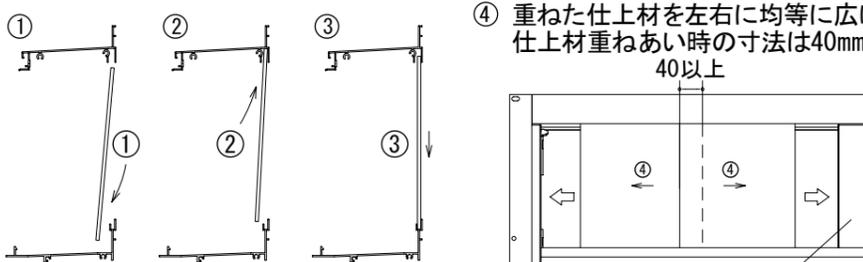
※防水テープ左右には必ず2本重ねて貼り付けてください。

※仕上材はサッシ枠組立後にケンドンで入れる事も出来ます。必ず取り付けて防水テープを貼り付けてください。

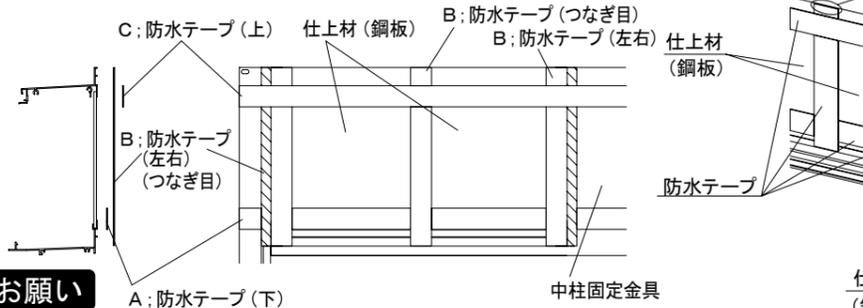
● 仕上材取付順

室内側から差し込んで下図の手順で取り付けてください。

④ 重ねた仕上材を左右に均等に広げて取り付けてください。仕上材重ねあいの寸法は40mm以上としてください。

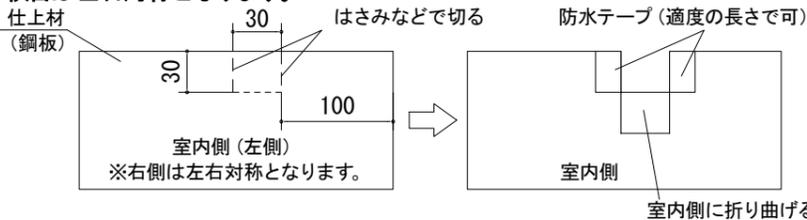


⑤ 防水テープは下図のようにAからCの順に貼り付けてください。



お願い

電動シャッターの場合、接続コード配線用の孔加工を事前に行ってください。接続コードの断線防止の為、切り加工部の小口部に防水テープを貼ってください。※中柱連窓で本体を2体取り付けますので、2枚切り加工を行ってください。2枚目は左右対称となります。



お願い

漏水の原因になりますので、防水テープは確実に貼り付けてください。

注1: 枠の端部まで貼り付けてください。

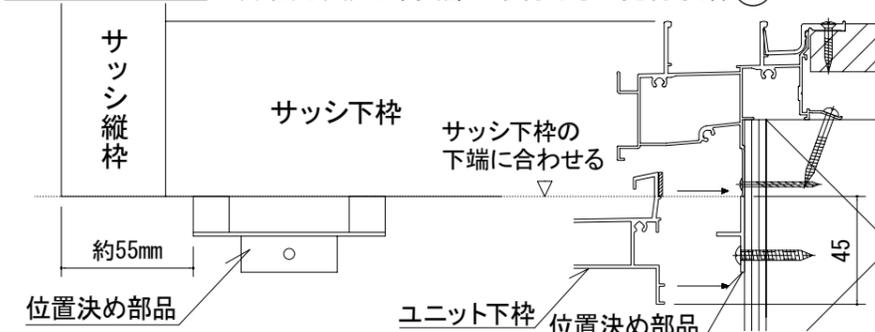
注3: 電動シャッターの時のみテープを室外側に折り曲げるよう貼り付けてください。

注2: 防水テープ左右には必ず2本貼り付けてください

3 位置決め部品の取付け → 事前シーリング処理 → ユニット枠の位置決め

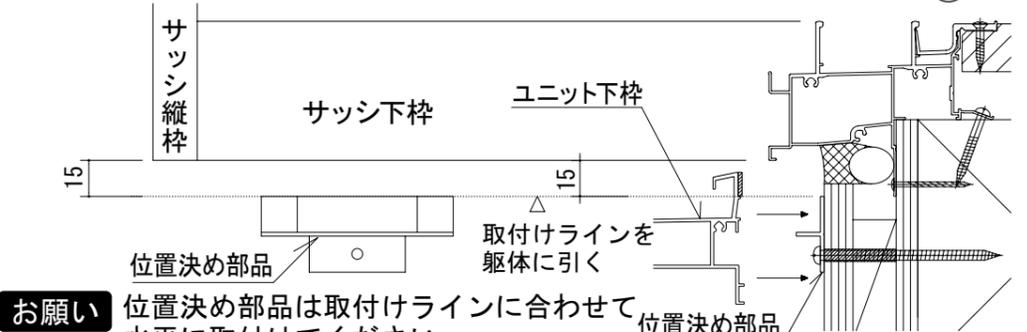
先付手順①

位置決め部品をサッシ下枠の下端に合わせて左右端部（下図寸法）と中央部に取付ける→先付手順②へ



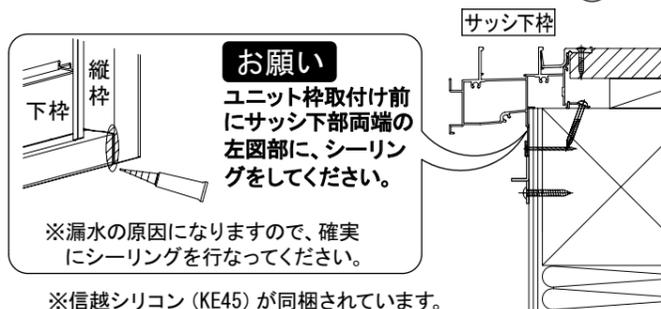
壁付手順①

位置決め部品の取付けラインを躯体に引き、引いたラインに合わせて左右端部と中央部に取付ける（下枠から15mm）→共通手順①へ



先付手順②

サッシに事前シーリング処理をする→共通手順①へ



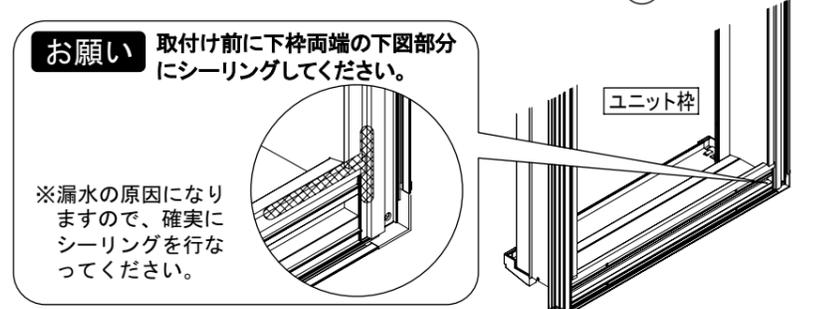
お願い

ユニット枠取付け前にサッシ下部両端の左図部に、シーリングを行ってください。

※漏水の原因になりますので、確実にシーリングを行ってください。
※信越シリコン（KE45）が同梱されています。

共通手順①

ユニット枠に事前シーリング処理をする→共通手順②へ



お願い 取付け前に下枠両端の下図部分にシーリングしてください。

※漏水の原因になりますので、確実にシーリングを行ってください。

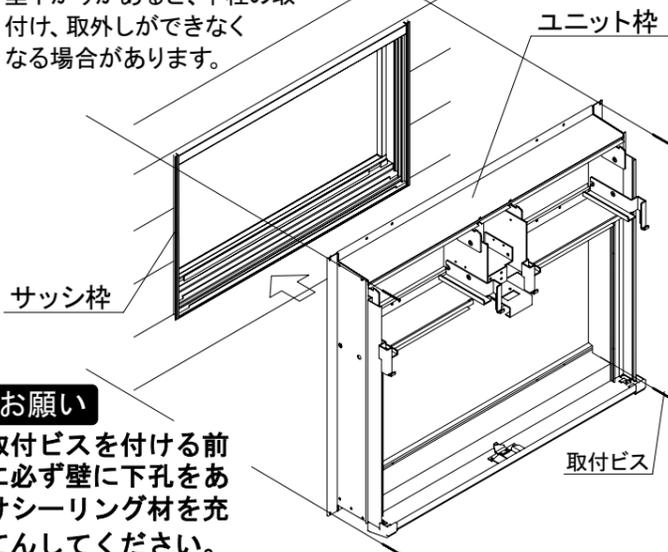
共通手順②

ユニット枠の下枠を位置決め部品の上ののせ、ユニット枠とサッシ枠との左右チリ寸法を均等にしてから、ビス止めを行なう（コーナー部4ヶ所）4 ユニット枠の取付①参照。

4 ユニット枠の取付 ①

ユニット枠の下枠を位置決め部品の上ののせ、ユニット枠とサッシ枠との左右チリ寸法を均等にしてから、ビス止めを行ってください。(コーナー部4ヶ所)

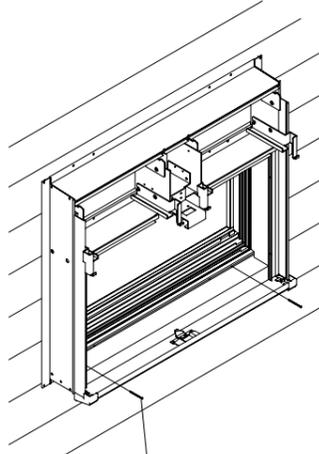
※中央部の垂下がりご注意ください。
垂下がりがあると、中柱の取付け、取外しができなくなる場合があります。



お願い

取付ビスを付ける前に必ず壁に下孔をあけシーリング材を充てんしてください。

下枠上段部を水密ワッシャーを使用し 先付けタイプ ※先付用ビスを使用
下枠(上段)取付ビスにてビス止めしてください。
※本部位は色付のビスを使用。



お願い

取付ビスを付ける前に必ず壁に下孔をあけシーリング材を充てんしてください。
水密ワッシャーは必ず使用してください。

タッピン1種 (色付)
4x30

下枠

水密ワッシャー

縦枠

左右均等割り振り

壁付けタイプ

※壁付用ビスを使用

丸木ビス (色付)
4.1x75

下枠

水密ワッシャー

縦枠

左右均等割り振り

5 ユニット枠の取付 ② (壁付けタイプ)

中央部の垂下がり
にご注意ください。

枠の孔位置に合わせ、右図の様に化粧カバー下地材①とともに壁付用ビスを使用し、ビス止めしてください。
次に化粧カバー②を上下及び左右均等に振り分けてはめ込んでください。
その後、四すみにコーナースタップ③を下図の様に差し込んでください。

※中央部の垂下がりご注意ください。
垂下がりがあると、中柱の取付け、取外しができなくなる場合があります。

お願い

中柱固定金具は必ず柱(躯体)にビス止めしてください。
固定が不完全な場合は、シャッター本体が脱落する恐れがあります。

お願い

取付ビスを付ける前に必ず壁に下孔をあけシーリング材を充てんしてください。

お願い

最後に上と縦の3方をシーリング(別途手配)してください。

※漏水の原因になりますので、確実にシーリングを行ってください。

シーリング

屋根

上枠

シーリング

縦枠

化粧カバー②

化粧カバー下地材①

丸木ビス
4.1x75

上枠

下枠

屋根

化粧カバー下地材①

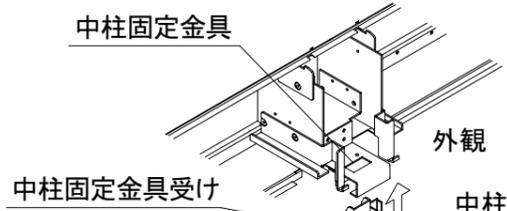
化粧カバー②

丸木ビス
4.1x75

縦枠

7 中柱の取付

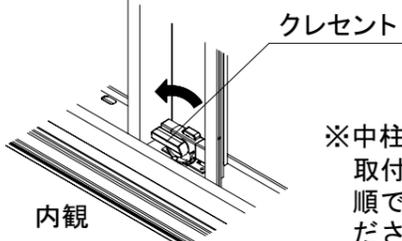
① 下図の様に中柱固定金具受けを、中柱固定金具の角孔に差し込んでください。
中柱固定金具



外観

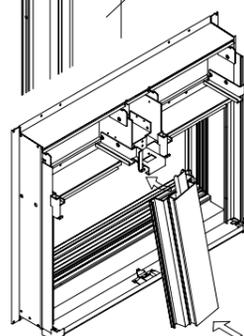
中柱

② 中柱の下部を下枠にのせ、クレセントで施錠してください。



内観

※中柱の取外しは、取付けと逆の手順で行ってください。



6 ユニット枠の取付 ③ (先付けタイプ)

下図の様にビス止めしてください。

※中央部の垂下がりご注意ください。

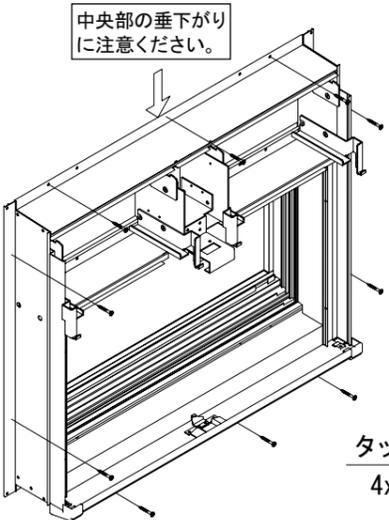
垂下がりがあると、中柱の取付け、取外しができなくなる場合があります。

お願い

中柱固定金具は必ず柱(躯体)にビス止めしてください。
固定が不完全な場合は、シャッター本体が脱落する恐れがあります。

お願い

先付けはサッシ枠取付け後、防水テープ貼りをする前にユニット枠取付けをしてください。
防水テープはユニット枠へ貼り付けてください。



縦枠

タッピン1種
4x30

タッピン1種
4x30

屋根

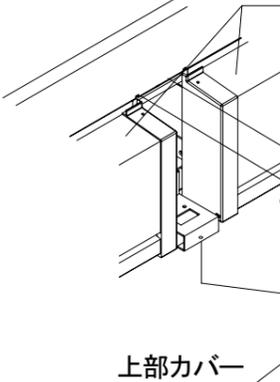
上枠

タッピン1種
4x30

下枠

8 上部カバーの取付

ボックスカバー



上部カバー

シャッター本体・ボックスカバーを取付け後、左図の様に上部カバーをビス止めしてください。
※大が電動用、小が手動用です。

ナベテクス 4x25

トラスビス 4x10